

21世紀の人と環境

静岡県立富士高等学校
富士市松本17 TEL/0545-61-0100 FAX/0545-64-7349
http://www.shizuoka-c.ed.jp/fuji-h/index.htm



富士高校は、大正12年4月に県立富士中学校として開校し、昭和23年県立富士高等学校に移行して以来今日まで、全日制24,288名・定時制2,271名の地域国家の発展を担う卒業生を送り出してきました。

現在、全日制普通科24学級・理数科3学級、定時制6学級の生徒が、「克己心身を練れ、勤勉実力を養え、至誠事に当たれ」の校訓のもと、日々学習活動に励んでいます。

富士山の自然環境に関する活動としては、郷土研究部や地理部などの部活動の一環として朝霧高原や富士山の

湧水・熔岩洞窟等の研究が行われています。又、理数科独自の教育活動として富士山麓山の村を利用した野外実習が行われています。

1989年の理数科1年生（第4期生）から始められた野外実習は、対象として富士山を取り上げ、生徒が自然に親しみ自然を見る目を養うことを目的としたものです。第1回野外実習は、富士山自然観察の会の中山芳明先生を講師に、富士山の5合目から宝永山火口周辺の植物の垂直分布や、西臼塚周辺の植物の観察を行いました。

第5回以降は、それまでの生物分野の調査だけでなく地学分野も実習に取り入れ、富士山麓山の村での天体観測や、富士山の自然を守る会の中島信鼓先生の指導による富士山の地下水の観察も行ってきました。

来年度からは、新たに普通科の生徒も『総合的な学習の時間』のフィールドワークとして、富士地域や富士山周辺の自然環境・社会環境・文化環境を研究して行く予定です。

今後は、ふじさんネットワークの一員としてともに学び、自然と人の共生社会の実現を目指して行きたいと思っています。

富士山の自然を調査、研究する機関

富士山自然誌研究会
駿東郡長泉町東野692-323
TEL・FAX/0559-87-7673



富士山自然誌研究会は、平成8年に創設されました。富士山の自然を現時点で科学的に調査・研究する機関として創設されました。現在会員数は90名ほどで、専門委員と一般会員からなっています。

専門部会では、富士山の自然に関する調査・研究を主体に行っています。植生、植物、昆虫、は虫類、両生類、鳥類、地質などの各分野の研究を行い、富士山の自然を総合的に解明することを目的としています。それは同時に過去から、現時点、そして未来への富士山の自然が、

いかにあるべきかの基礎的研究であり、基礎的資料となるものであります。

一般会員は、講義による自然誌セミナーや野外観察会、研究会などを定期的に行っています。

また、会では会報を発行しており、会員による調査、研究の成果をその紙面で紹介しています。たとえば、1号では「富士山麓におけるヒメシジミ、アサマシジミ、ミヤマシジミの分布と棲息地」富士山植物誌作成を目指して。2号では「富士山麓における草原性蝶類3種の分布域の変化」富士市、水神に見られる富士山溶岩のスパイラルクル「須走口登山道沿いの植物」。いずれも貴重な研究資料です。

倒木で作った鉢植えを土に還して森づくり

土に還る木・森づくりの会 (旧名称:御殿場森林研究会)
御殿場市新橋160-1
TEL/0550-84-5500 FAX/0550-84-5400

親の木(倒木など)が子供の木を育てる“資源循環型”と希望する人ならどなたでも参加できる“市民参加型”の楽しい森づくりを実施しています



【活動の内容】

1. 植木鉢制作体験教室...清宏園内「土に還る木制作工房」子供から大人まで、どなたでも作ることができます。材料には、富士山国有林の風倒木や間伐材と開発のために伐採された木などを使います。工房開設以来、3年間に約3000名の参加をいただきました。
2. どんぐり苗木の里親体験教室
富士山御胎内清宏園でどんぐりを拾い、制作した鉢やポットに植付け、苗木を育て、森づくり活動に使用します。1998年から毎年秋に、子供たちの環境教育の場として開催
3. 森づくり活動...現在、御殿場市内2か所で開催中
(1) どんぐりの森...土に還る木・どんぐりクラブの協働の森です。学校週5日制で休日の毎月第2・第4土曜午前中が作業日
(2) じゃおの森...倒木跡の樹種転換事業として、月に1~2回 神奈川のじゃおクラブと協働して広葉樹の森を作っています
4. 情報発信活動...森づくりフォーラムの開催と各地へ出展活動
5. その他の活動...風倒木の伐採・整理・運搬活動など
平成12年4月に特定非営利活動法人の設立認証を申請しました。ご希望の方には、詳しい活動案内を差し上げます。みなさまのご参加をお待ちいたしております。

フジアザミの保護・育成活動

東京電力(株)沼津支店御殿場営業所
御殿場市新橋1600-1 TEL/0550-82-1150 FAX/0550-90-2229
http://www.tepco.co.jp



沼津支店御殿場営業所は、1990年から10年以上にわたり、富士山麓においてフジアザミの保護・育成活動を続けています。フジアザミはキク科、多年草の高山植物であり、夏から秋にかけて赤紫色の美しい花を咲かせ、また、根の長さが1m以上にまで伸びて、土砂崩れを防ぐ「自然の杭」としての役割も果たします。

保護・育成活動は、10年前、社員が地元の植物研究家の方より、フジアザミが絶滅の危機に瀕していることなどを伺って開始しました。その方法は、営業所構内で

種をまき、苗を1年半の間育成した後で富士山へ植栽するというものです。このサイクルを毎年繰り返し、1991年から1999年までの間に、地元の方々を中心に延べ1750人にもご参加いただいて、約27,500株の苗を植栽してきました。こうした地道な活動が高く評価され、1999年、同営業所は第50回全国植樹祭において「静岡県緑化功労者」として表彰されました。